



親愛なるゾンシヤンの皆様

アメリア・イアハート奨学金は、最も有名なゾンシヤンにちなんで名づけられ、今年で 85 周年を迎えます。女性の努力がほとんど認められていなかった時代に、アメリアは社会の常識を破り、世界的に有名な飛行士となりました。それ以来、彼女は何世代もの女性や少女たちに夢を追い求めるようインスピレーションを与えてきました。今日、アメリア・イアハート奨学金とその受賞者たちを通して、彼女の遺産は生き続け、彼らは壁を破り、新たな高みを目指し続けています。



2022 年の奨学生をご紹介します。上段(左から右)ヴァネッサ・アワテ、マサ・タヘラン・ヴェルノスフェデラニ、マヤ・ナスル、下段(左から右)リーン・スー、カテリーン・オパシッチ、アドリアナ・ミッチェル

アメリアの勇気とゾントスピリットは、大小にかかわらず、すべての行動が変化のきっかけになることを思い起こさせてくれるものです。私たちが女性と少女のために力を合わせれば、彼女達と私たちのためのより良い世界を築くことができるのです。これからこの先を読んでいただくと、地域社会や[国際的な奉仕プロジェクトにおけるクラブ](#)の活動を通じて、この集団的な動機づけが見えてきます。

私は、私たちの組織のメンバー一人ひとりに感謝しています。私たちは昨年、ゾントの使命とビジョンに大きく貢献し、10月にインドを訪れた際には、私たちの努力の成果を目の当たりにしました。また、UNFPA や米国ユニセフのパートナーを通じて、パプアニューギニアやペルーで起きている女性と少女のための変化を聞くことができ、感謝しています。2023年に私たちが何を達成できるのか、今から楽しみでなりません。

心を込めて



Ute

ウテ・ショルツ

国際会長 2022-2024

国際ゾンタおよびゾンタ女性財団



アメリア・イアハート奨学金の 85 周年記念は、アメリア・イアハート月間から始まりました！私たちが用意したものをあなたと共有するのが待ち遠しいです。2023 年私たちがどのようにアメリアの遺志を引き継いでいくのか、ぜひ SNS でフォローし、見てください。

この記念すべき年の幕開けとして、3 名のフェローをお招きして、気候、エネルギー、航空宇宙産業のつながりを探るパネルディスカッションを開催しました。先週のパネルディスカッションに参加できなかった方は、本日からアップされている、[国際ゾンタのウェブサイト](#)からご覧ください。



未来の奨学生の可能性と夢を支援することで、アメリアの遺志を称えましょう。アメリア・イアハート奨学金基金への寄付は、航空宇宙工学や宇宙科学における女性の役割に直接的な影響を与えます。

Donate

ウテ国際会長のインド訪問について

「児童婚をなくすためのグローバルプログラム」の視察でインドを訪れたウテ国際会長からの特別メッセージと写真をご覧ください。児童婚の廃止に向けた私たちの進展は、皆さまの**寛大な**ご寄付なくしてはあり得ません。



ウテ国際会長のメッセージ：

今、私たちはオディシヤ州におり現地視察は終わりました。政府と国連機関が協力すれば、世界の女性や少女のために変化をもたらすことができるのだということを学びました。若い少女たちやその家族が、児童婚をなくすべきだというメッセージを熱心に伝えている姿を見て、とても驚きました。彼らはとても勇気があり、勇敢で、情熱を持って他の人に伝え、児童婚の撲滅を訴えているのです。また、村の責任者にも会いましたが、驚くべきことに、このプロジェクトを行っているのは政府ではないのです。政府が始めたことですが、都市や村の人々はそれを自分たちのプロジェクトとして負い、誇りに思っているのです。私たちは、児童婚が禁止されている都市や村をいくつか訪れました。つまり、そこではそれが起こらないというだけでなく、国内の他の人々に対して、児童婚を止めなければならぬということを示しています。このプログラムは、児童婚に取り組むだけでなく、児童婚を引き起こす要因である貧困、識字率、栄養状態にも取り組んでいます。ですから、児童婚を防止するためには、すべての要因に目を向けなければなりません。インドで見たものは、何ができるかの成功例であり、大変嬉しく思います。ゾンシャン、ゲスト、友人、国際ゾント女性財団に寄付して下さった皆様に感謝します。皆様の寄付と寛大な心がなければ、インドだけでなく、他の国でもこのプログラムをサポートすることはできません。また、児童婚は女性と子どもの権利に対する最も重要な侵害であるため、私たちはすべての国で児童婚を終わらせるための強力な支持者であることに大きな誇りを持てるのではないのでしょうか。ありがとうございました。私は今、とても幸せな気持ちで家に帰ろうとしています。さようなら。



「彼女の健康と尊厳は私たちの最優先事項」について の最新情報:エドナの日

以下のビデオでは、ジェンダーに基づく暴力への支援提供者であるエドナと彼女の同僚が、国際
ゾンタとUNFPAの支援を受けて、パプアニューギニアでジェンダーに基づく暴力の犠牲者をど
のように支援しているかをご紹介します。



エドナのメッセージ：

私の名前はエドナです。私は州保健局のソーシャルワーカーで、家族支援センターの運営もしています。ジェンダーに基づく暴力を受けた多くの子どもや女性がクリニックにやってきます。そこで私は彼らを担当し、どのように支援するのがベストなのか、どの支援提供者のところに通うのがいいのか、選択肢を与えているのです。しかし、その選択をするのは当事者であります。なぜなら当事者が一番よく知っているからです。このように、私たちは通常、依頼者の話を聞き、情報をホワイトボードに書き出します。そこから、裁判所、公選弁護人、警察署の家庭内性暴力対策室など、他の関係者に照会するようにします。親密なパートナーからの暴力はよくあることですが、次に多いのは主に子供に対する性的虐待など、様々な事例を見てきました。これらの対応は非常に難しいことです。なぜなら、クリニックのドアを開け、犠牲者に会った瞬間、彼らは負の波動を持ってやってきて、その負の波動を発散する場所を探しに来ていることを理解しなければならぬのですからポジティブな思考を持たなければなりません。その人がより安全な家庭、より安全な環境に戻るようしなければなりません。そして、その人の命を危険にさらしてまで、私はその人を送り返すことはできません。通常、午後は退社前に報告会などを行います。そして、家に帰ります。このような事例は、家では話せません。配偶者にも話せません。ですから、家に帰ったら、洗濯をしたり、映画を見たり、ソフトな音楽をかけたりして、友達と笑ったり、話をしたりして、いろいろなことを片付けてから、家族の時間を持つようにしています。通常、私たちの誰もが、暴力のない家庭で育ったわけではありません。私たちの支援提供者の中にも、このような状況を経験した人がいます。また、私たちが経験するようなことを犠牲者に経験してほしいではありません。

キャプション：私たちが力を合わせれば、女性が暴力のない、尊厳のある人生を送れるような、より安全で平等な世界を作ることができるのです。

エドナの言葉で語るプロジェクトの詳細は、[こちら](#)または下のボタンをクリックして下さい。

Read More

「ペルーの思春期の少女の健康と保護」に関する

最新情報

2022年、ゾンタのメンバーはアマゾンのウカヤリを訪れ、「ペルーの思春期の少女の健康と保護」に対する支援の実情を見る機会を得ました。以下のビデオでは、ペルーの農村で思春期の子どもたちに影響を与えるいくつかの問題に取り組むために、[あなたの支援](#)がいかに重要であったかをご紹介します。



メッセージ：2020年、国際ゾンタは、ペルー農村部における思春期の少女の健康と保護を支援するために、米国ユニセフとのパートナーシップをスタートさせました。その後、COVID-19が流行り、少女たちの抱える既存の困難が増加しました。「ペルーでは、COVID-19が非常に大きな打撃を与え、学校は2年間閉鎖されています。つまり、思春期の子供達は質の高い教育も質の高い保健サービスも受けられなくなってしまったのです。そこで今、私たちは「ゾンタ・プロジェクト」とともに、こうしたニーズに取り組み、保健センター、学校、保護センターの支援を受けて、プログラムを継続させたいと考えています。」（Ana De Mendoza ペルーユニセフ代表）先住民の少女に対する暴力を減らすことは、依然としてプログラムの最優先事項です。「ペルーの思春期の子供達に影響を与えている問題がいくつかありますので、ゾンタの支援は非常に重要です。特に、家族内、地域内、学校内で虐待や暴力に遭っている思春期の少女たちです。」（Laura Salamance ペルーユニセフ副代表）2022年、ゾンタはついにアマゾンのウカヤリに赴き、支援の実態を見ることができました。ゾンタは、少女に対する暴力に懸念を持つ地域住民から話を聞き、新たな機会を提供するアートやライフスキル・プロジェクトを見学しました。クリニックでは、妊娠の手助けや精神的なケアなど、少女たちが必要とする医療サービスを受けることができました。また、思春期の若者の成長を促し、少年少女が共に活動することで暴力を防止するための訓練を受けた教師がいる学校も訪問しました。「私が本当に心に響いたことのひとつは、思春期の子どもたちが、私たちが行っているこの包括的なプログラム、そしてそれが男子と少女の両方を巻き込んでいることに熱意を示していたことです。教師たちは一緒になって問題を議論し、子供たちの話に耳を傾け、この若さですでに持っている高いプロ意識と、彼らの能力を私たちに見せたいと思ってくれているのです。」（シャロン国際会長 2020-2022）ゾンタと米国ユニセフは、これまでに2万人の少女たちに支援の手を差し伸べ、ペルーの少女たちがどのような成果を挙げるのかに期待を寄せています。

国際ゾンタ戦略プランニング会員アンケート結果

2022年10月から11月にかけて実施されたゾンタ会員アンケートの結果について報告を行います。また、このプレゼンテーションでは、戦略的計画プロセスの進捗状況についても説明します。詳しくは、[戦略的計画に関する情報のウェブページ](#)をご覧ください。

日付 2月9日(木)

オプション I: 午前 1 時(日本時間)

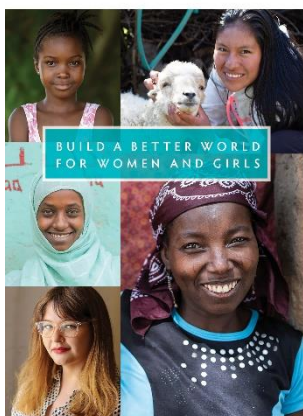
オプション II: 午前 7 時(日本時間)

Register

Register

昨年度の財務的影響:

2021-2022 年版年次レポート



COVID-19 の規制が世界中で緩和され、ゾンタの会員は、女性と少女がその可能性を最大限に発揮できる為に必要な方策を提供するために集結しました。その寛大さにより、私たちの支援は、すべての女性と少女のためのより良い世界を築いています。

[下のボタンをクリックすると、年次レポートをご覧ください。](#)
ゾンタのミッションを継続するために如何に財源が有用かをご紹介します。

Read the Annual Report

ゾンシヤンの活動

クラブと会員の皆さんは、**地域社会とその先にいる女性と少女のために**、大きな**変化**をもたらすべく前進を遂げています。彼らの素晴らしい活動を紹介する以下のストーリーをお読みください。

31 地区、ポーランドのウクライナ人難民にホリデーボックスを贈呈

31 地区、台湾およびモンゴルの会員が、ポーランドのウクライナ人難民に食料品の入ったホリデーボックスを贈りました。ロシアの侵攻以来、31 地区は難民を支援するため、食事や日用品、医療品などを提供する活動を続けてきています。



エンジアディナ・ヴァル・ミュステア ZC は若い少女達に自分の将来について考えるきっかけを提供する

エンジアディナ・ヴァル・ミュステア・ゾントクラブ(スイス)は、グラウビュンデン州職業訓練教育局と共同で、女子中学生のための「未来の日」を初めて開催しました。



13 人の少女たちは、6 人の専門職の女性から刺激を受け、2 つのワークショップに参加、又、護身術の実践練習もしました。参加者からの主な質問は、「大人の女性としての私の人生ってどんなものだろう？何が私を幸せにしてくれるの？仕事はどのくらい重要な？自分に合った仕事を選ぶにはどうしたらいい？そして、自分に自信を持たせてくれるものは何だろう？」というものでした。

Share Your Story

最近、あなたのクラブは奉仕活動やアドボカシー活動を行いましたか？
上のボタンをクリックして、あなたのストーリーをシェアしてください。

ブリスベンでお会いできるでしょうか？



2024年のゾンタ国際大会では、オーストラリアでどんな冒険的な体験が待っているのか、今から楽しみでなりません。中でも、芸術を愛する私たちに楽しみなことがあります。ブリスベンには、クイーンズランド州立美術館やオーストラリア最大の現代美術ギャラリーであるクイーンズランド州立現代美術ギャラリー（GOMA）など、いくつかの美術館があります。



25
30
40
50
60
70
75
80
85
90
95



celebrates this month's
club anniversaries!

25
30
40
50
60
70
75
80
85
90
95

9地区のポータービルゾンタクラブ(米国)と6地区のセントチャールズ-ジュネーブ-バタビア・ゾンタクラブ(米国)が、今月75周年と70周年を迎えられたことを**お祝い申し上げます**。地域社会、そして世界の女性と女兒のために活動されている皆様のご尽力に拍手を送りたいと思います。

1月に節目の記念日を迎える他のクラブは、[ゾンタニュース](#)をご覧ください。





www.zonta.org



国際翻訳委員 矢崎和喜子
国際翻訳委員 西川ひろこ